

小学校 低 学年＜ 1－（ 16 ）＞

学 年	1年	時 間	生活科「みんな いっしょに」 いえのひとと いっしょに しよう	時 期	12月	時 数	
目 標	家の人や自分がしている仕事や趣味のことを振り返り、その中から一緒にできることを考えて実際に取り組み（防災かるた）、家の人と一緒に過ごす楽しさを感じるとともに防災についての基礎知識を身につけ、防災意識を高める。						
資料・準備	総務省消防庁(チャレンジ防災48)の防災かるた(読み札、取り札の枠)、or 各校独自						

- 実際に一緒にできることの内容の中に、「防災かるた」なども一つとして考えてみる。
- 1月の「かるた大会」につなげるのもよい。
- この時間も利用して「かるた作り」をしてもよい。
- 親子会や参観日に親子一緒に考えたり、家に持ち帰り親子で一緒に考えたりするのもよい。



<参考>

- 学校独自に「防災かるた」を作成の場合
 - ・ 12月に生活科で「防災かるた」の「読み札」「取り札」を各自1組（～2組）ずつ作成する。
 - ・ 「読み札」の自作をする場合は、全文字を割り当てるのではなく、各自が作りたい内容で言葉も各自の一番作りたいものを1～2枚作成させ、その内容に合った「取り札（絵札）」も一緒に作らせるとよい。文字の割り当て等は行わない。
 - ・ 同じ文字が集っても、内容や絵を尊重することとし、各自に防災意識や達成感をもたせることを重視する。

- 消防庁「チャレンジ！防災48」の防災かるたを活用の場合
 - ・ 1年 生活科で12月に作成。人数によって一人が1枚～2枚「取り札（絵札）」を作成する。
 - ・ 学年人数が少ない場合は、1・2年合同で作成してもよい。

関 連 す る 教 科 ・ 領 域 等	学級活動（児童会活動・学校行事等）での「かるた大会」
協 力 団 体	